

「正直に言おう」

歌や演奏を聴いて涙が流れるのを止められなかったことが過去に2度ある。1度目は20年くらい前の正月、ほんやりテレビを見ていて美輪明宏の「ヨイトマケの唄」にぶつかった時だった。なんだ、またか・・・と、心を宙ぶらりんにさせながら聴いていたら、いきなり心臓をワシ掴みにされた。「オマエが今まで聴いてきた歌は、偽物だったんだよ。いや、オマエ自身が偽物だからいい歌に出会えなかったんだ」ガツンガツンぶつかってくる音の中で、美輪明宏がそう言っていた。

そして、ソウルの夜。演出家のパク・グニョンに「ちよつと知り合いの国楽グループの事務所が近くにあるから聴きに行かないか？」と酒場で言われた。その時の私は、忙しく中国を回ってきたばかりだったし、久しぶりのチャミスルにしたたかに酔っていてもいた。本音を言えば早くホテルに帰ってベッドに入りたかったのだ。

「聴こう。いいぞ」うむを言わずにパクさんが席を立たせる。坂道を少し上がって、劇場の入り口にいるビルに入る。アンサンブル・シナウイのメンバーたちはすでに事務所に揃っていた。

「ちよつと屁をこいてくる」リーダーのシンちゃんが演奏開始の張り詰めた空気を一発で壊す。わはははと誰もが笑い、それから別な意味の気合を感じる。イントロ、疲れがどつとやってきて優しい筆の音を聴きながらウトウトしてくる。覚醒と睡眠の間に音が時折挟まって、心地いい。私はまずシナウイの演奏を聴きながら眠った。

6人全員の息がぴたりと合い、音が塊になってぶつかって私には耳になり、その次に完全に覚醒して全身で音を受け入れ始めた。誰かに長い手紙を書いていて、どうしてもすんなりと「さようなら」のひと言が書けない。そんな状態をシナウイの連中は「ほら、こうすればうまく行く」「こんな風にもできる」「これもアリだね」と次から次へと新しさを繰り返して私を導いた。それは優しい脅しでもあった。激しい許しでもあった。

音楽の専門家ではない私には、セッションの質とかアンサンブルのレベルに関してのボキャブラリーはない。しかし、それは決して残念なことではない。その時、私に、もし心というものが存在しているのだとしたら「その向き」は完全にシナウイに向いていた。

ONZとOFF、2極の選択肢しかない現在社会に疲れてイラ立っている人間。その前で圧倒的なグラデーションを彼らは奏でる。そして、グラデーションのどこかに私たちは自分を挟むことができる。その意味でアンサンブル・シナウイは普遍を獲得している。

彼らのセッションが終わったとき、私には言葉がなかった。そして、音楽に対して深く嫉妬し同時に深い尊敬の念を抱いた。

どのようなあなたを連れてきても、アンサンブル・シナウイはどこかにあなたの疲れた部分を挟み込み、「あれ、私にもまだこんな部分があったんだ」と気づかせるだろう。かつて私がそうだったように。

青森県立美術館舞台芸術総監督 長谷川孝治

韓国：No.1 国楽グループ 初来日

# アンサンブル・シナウイ コンサート

2012年 12月8日(土) 18:30 開演

開場 18:00 受付 17:00

主演：アンサンブル・シナウイ

ゲスト：中村登世之丞（日本舞踊）/ 齋藤沙希（津軽三味線）

会場：青森県立美術館シアター 限定200席（全席自由）



【料金】前売料金：一般2,000円 学生1,500円（10月1日より販売開始）※当日は全て500円増し

小中高校生先着60名まで無料（往復はがきにて事前申込み必要。詳しくは裏面をご覧ください。）

【チケット取扱先】全国：ローソンチケット（Lコード：28176）弘前市：弘前大学生協/日楽器 青森市：サンロード青森/成田本店しんまち店/

青森県立美術館ミュージアムショップ その他：青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会事務局にて、電話、FAX、Eメールによる前売予約。

【主催】青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会

プロデュース担当：小笠原 真理子

TEL017-783-5243（平日9:00~17:00）/ FAX017-783-5244 E-mail: sinawi@aomori-museum.jp HP: http://www.aomori-museum.jp

青森県立美術館 AOMORI MUSEUM OF ART

# アンサンブル・シナウイコンサート



小中高校生先着60名無料ご招待申込み方法

締切：2012年12月1日(土)



県内の小中高校生の皆さまを無料でご招待いたします。往復ハガキにてお申込みください。(下記の内容をご記入ください)

- ご招待の定員は60名で、先着順とさせていただきます。定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。
- 一枚のご応募ハガキで、4名様までのお申込みが可能です。
- ご応募の回答は、ハガキによる返信をもってかえさせていただきます。なお、代表者の方にのみ、お返事を致します。
- お申込みいただいた住所などの個人情報は、厳重に管理し、今回の企画以外の目的で使用いたしません。
- 中学生以下の方のご応募の際は、お子様の安全を考え、必ず大人(保護者)同伴での鑑賞をお願いいたします。
- 有料チケットと一緒に買い求めの方は、招待申込みハガキに予約枚数(一般/学生)をあわせてご記入下さい。

## ■ 往信面

郵便往復はがき	〒□□□-□□□□
	
〒038-0021 青森市安田字近野 185 青森県立美術館 『アンサンブル・シナウイ コンサート』 ご招待係	何も 記入 しな いで くだ さい

## ■ 返信面

郵便往復はがき	〒□□□-□□□□
	
お申込み者(代表者)の 郵便番号・住所・氏名を ご記入ください。	①お申込み者(代表) ・氏名 ・郵便番号/住所 ・電話番号 ・有料チケット 予約枚数(一般/学生) ②ご招待お申込み者 ・氏名 ・学校名/学年 ③無料送迎車ご希望 有・無(人数)

## ご来場者サービス

### 【無料託児サービス】

コンサートの開場から終演までの間、キッズルームにて無料で託児サービスをご利用いただけます。  
ご希望の方はコンサート3日前までに事務局までお申込み下さい。※但し、1歳からのお子様に限ります。

### 【終演後に無料送迎車をご利用できます】

コンサート終演後、青森駅までの無料送迎を行います。ご希望の方は、コンサート3日前までに、事務局までお申込みください。

### 【カフェ「4匹の猫」臨時営業のお知らせ】

コンサート当日は、開場時間まで延長営業いたします。

## 前売チケット予約方法

前売りチケットのご予約は2012年12月7日(金)まで承ります。但し、定員200名に達し次第締切らせて頂きます。

- 郵便・FAX：下記申込み用紙に記入し、事務局までお送り下さい。
- メール予約：申込み用紙の内容を下記のアドレスまでお送り下さい。
- 電話予約：事務局で直接ご予約頂けます。

## 予約受付・お問い合わせ

青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会事務局 〒038-0021 青森市安田字近野185(青森県立美術館内)  
TEL017-783-5243 FAX017-783-5244 E-mail: sinawi@aomori-museum.jp

## 申込書

### 氏名

---

●希望チケット枚数 一般( ) 枚 / 前売り2,000円 学生( ) 枚 / 前売り1,500円

●事務局より、チケット予約確認のためのご連絡を差し上げます。連絡手段を○で囲み、ご連絡先をご記入ください。

1. 郵便 2. 電話 3. FAX 4. Eメール

ご連絡先

---

●終演後、青森駅までの無料送迎をご希望される方はご記入ください。 希望人数( )人

### 託児サービス利用をご希望のお客様

お子様のお名前 男・女 年齢

---

男・女 年齢

---

保護者の方のお名前

電話番号

---